

# 平成14年度 和歌山県文化特別賞

## くま い ひで み 熊 井 英 水

住 所：和歌山県東牟婁郡那智勝浦町

出 身 地：長野県塩尻市

生 年：昭和10年

### ◎業績及び経歴

氏は昭和10年、長野県塩尻市に生まれ、山間部の農村で育ったが、中学校の修学旅行や高校時代の生物採集旅行で体感した海とそこに住む生物に魅せられ水産学を志し、広島大学水畜産学部水産学科に進んだ。

昭和33年、同大学卒業後、近畿大学水産研究所に入所、以後今日まで氏が中心となり、海産魚の増養殖、中でもクロマグロの養殖の研究を推進してきた。

昭和45年、水産庁のマグロ養殖プロジェクトに参画し、串本町大島に研究所を開設したことから本格的に研究に着手。9年後の昭和54年には世界で初めて、海上いけす内で養殖親魚からの産卵に成功したが、その後、昭和58年から11年間にわたり産卵に失敗するなど研究は一進一退を繰り返した。

氏は、こうした失敗にも挫折することなく、不断の努力により試行錯誤を繰り返しながら、更なる研究開発と技術改良に取り組み、平成8年から2年続けて人工ふ化に成功。その業績により、平成9年度日本水産学会賞(技術賞)を受賞。この時に生まれた稚魚のうち20匹が順調に成長して平成14年夏に産卵、世界初のクロマグロの完全養殖を成功させた。

世界的に天然資源の枯渇が懸念されるクロマグロの完全養殖実現は、養殖マグロの大量供給に道を拓き、ひいては我が国の食文化に大きな変革をもたらし得るものであり、30年あまりの歳月をかけて心血を注ぎ、パイオニアとしてその第一歩を

標した氏の業績は水産関係者のみならず広く県民に希望と活力を与えるものである。

### ■現在

近畿大学水産研究所所長

近畿大学水産養殖種苗センター長

近畿大学農学部教授

近畿大学評議員

日本水産学会評議員

日本水産増殖学会評議員

### ■主な表彰歴等

平成元年 伸銅技術研究会技術論文賞

平成9年 農業電化協会会長賞

平成10年 日本水産学会賞(技術賞)